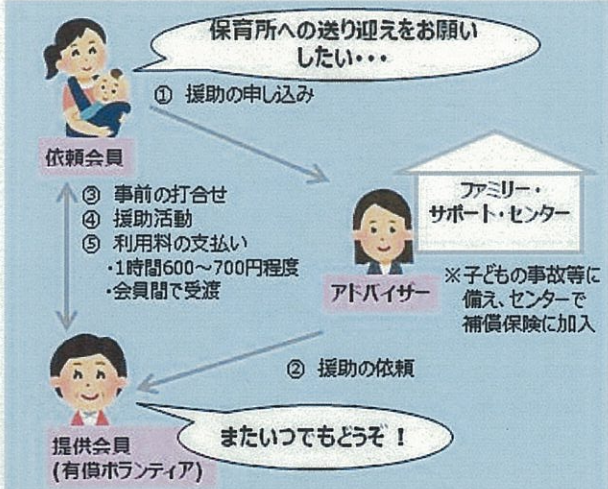


現 状

○ファミリー・サポート・センター事業の概要

- 子育ての援助を受けたい人と行いたい人がそれぞれ会員登録し、会員間で子育ての助け合いをする仕組み



○本県の実施状況

- 高知市(H16.7~)、佐川町(H28.2~)の1市1町

課 題

県内全域への普及が進んでいない

- 国の補助要件のハードルが高い
- ・50人以上の会員登録が要件

- 制度が十分に知られていない
- ・利用ニーズが顕在化していない
- ・提供会員(有償ボランティア)の登録が少ない

対 策

1. 高知版ファミリー・サポート・センター設置への支援

新 ○高知版ファミリー・サポート・センター運営費補助金 [8,142千円]

国の補助要件を満たさない会員数50人未満の小規模なセンターを設置・運営する市町村を県単独で支援

- ・補助率：①②2/3、③10/10
- ・支援内容：①会員数50人未満のセンターの設置・運営
- ②市町村が独自に行う研修
- ③提供会員の活動支援 (提供会員に加入し、援助活動を行った場合に年額5,000円の活動費を支給)

○ファミリー・サポート・センター運営費補助金[3,433千円]
国の補助を活用してセンターを運営する市町村を支援

2. 会員(預けたい・預かりたい)の増に向けたセンターのPRと研修の実施

新 ○会員増に向けたセンターのPR [790千円]
リーフレットの作成・配布、県広報媒体による広報

新 ○提供会員になるための研修の実施 [646千円]

実施市町村の研修、又は、子ども子育て支援制度に基づく「子育て支援員研修」(ファミリー・サポート・センターコース)の受講が必要

県で新たに研修を開催するとともに、保育士OBや高齢者グループなどを中心に受講を促す

新 ○アドバイザーのスキルアップの支援 [310千円]
リスクマネジメントやコミュニケーションスキルなどアドバイザー向けの研修を実施

進捗状況

進捗状況	項目	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												4~6月を踏まえた課題	7月以降の取組		
1. 新たなセンターを開設する	高知版ファミリー・サポート・センター	香南市	補助要綱制定・交付決定	担当課との協議(委託先(香南市社協)との協議、広報及び会員募集開始等)	追加研修(県)	研修(市)	研修(市)	センターの開設・運営								提供会員となる者のさらなる確保	8月 県実施研修の追加開催
	その他市町村	全市及び隣の町首長訪問	担当課との協議(高知版活用の検討等)	追加担当課説明会												香南市以外での開設は未定	7月 担当課対象に説明会開催 高知市周辺市部に重点的に働きかけ 子育てセンター等との連携した実施の支援
2. 会員を増やす(共通)	制度の周知	チラシ作成	リーフレット作成・配布、県広報媒体による広報(通年)													制度が十分に知られていない	随時「子育て応援団」、乳幼児健診会場、町内会等を通じた周知
	提供会員の養成	受講の働きかけ	子育て支援員研修(ファミリー・サポート・センターコース) 基本研修 /2日間×3回 /3日間×1回 参加者(7.1時点):40名	専門研修(共通科目) /3日間×1回	専門研修(ファミリー・サポート・センターコース) /1日×2回	会員登録(高知市・佐川町・香南市)										研修の受講者数が少ない	8月 県実施研修の追加開催 ※再掲 随時 市町村実施研修への受講働きかけ
	アドバイザーのスキルアップ					アドバイザー研修											
3. 既存センターの取組を拡充する	病児預かりの検討																
	広域利用(市町村をまたいだ利用)	県外視察(愛媛県松前町、岡山県総社市)	課題の整理、施策の方向性の検討														具体的な課題の整理